平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場会社名　野村マイクロ・サイエンス株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6254　URL　http://www.nomura-nms.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 千田　豊作
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 日向　潤　TEL 046-228-5195

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,030	△26.1	△16	―	△239	―	△254	―
23年3月期第3四半期	16,282	153.5	750	―	504	―	343	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　△335百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　281百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△26.29	―
23年3月期第3四半期	34.82	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,550	7,709	49.5
23年3月期	17,687	8,239	46.5

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　7,700百万円　23年3月期　8,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	18.00	18.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,611	△24.4	444	△52.0	167	△76.4	150	△66.3	15.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	10,152,000 株	23年3月期	10,152,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	513,235 株	23年3月期	472,102 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	9,673,294 株	23年3月期3Q	9,862,506 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に持ち直しの兆しが見えてきましたが、欧州の金融危機問題を背景とした世界経済の低迷、円高の進行等により、景気の先行きは依然不透明な状況となりました。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、Semiconductor Equipment and Materials International（SEMI）が発表した2011年第３四半期の半導体製造装置の出荷額は、前年同期比５％減となり、特に台湾及び中国の落ち込みが大きく、それぞれ同51％減及び17％減となりました。

当社グループの水処理装置の主力販売先である半導体・液晶関連企業は、韓国や台湾の大手企業の一部が大型投資を再開する動きがあるものの、半導体や液晶を使う最終製品の需要が冷え込んでおり、本格的な設備投資回復には至りませんでした。

このような状況下、当社グループは海外においては韓国、台湾及び中国を中心に半導体・液晶関連企業、国内においては、引き続き製薬関連企業等を中心に営業活動を展開いたしました。

この結果、水処理装置につきましては、韓国、台湾及び中国の半導体・液晶関連企業から、国内においては製薬関連企業等から純水製造装置を受注しましたが、新規設備投資の延期や縮小が相次ぎ、売上高は68億５千７百万円（前年同期比36.3％減）となりました。また、メンテナンス及び消耗品は、震災の影響によるメンテナンス延期の動きや原材料の供給不足等のため、売上高は44億８千４百万円（同8.8％減）となり、その他の事業の売上高は６億８千８百万円（同13.2％増）となりました。

利益面につきましては、減収の影響により営業損失となり、円高の進行により為替差損１億９千９百万円、株式相場の下落による投資有価証券評価損６千２百万円を計上した結果、経常損失、四半期純損失を計上いたしました。

以上の結果、売上高は120億３千万円（同26.1％減）、営業損失は１千６百万円（前年同期は７億５千万円の営業利益）、経常損失は２億３千９百万円（同５億４百万円の経常利益）、四半期純損失は２億５千４百万円（同３億４千３百万円の四半期純利益）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて21億３千７百万円減少し、155億５千万円となりました。これは主に、流動資産のうち仕掛品が６億６千６百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が18億４百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて16億７百万円減少し、78億４千万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が３億２千２百万円、短期借入金が９億９千８百万円、工事損失引当金が２億１千１百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて５億２千９百万円減少し、77億９百万円となりました。これは主に、利益剰余金が４億２千８百万円減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年５月13日の「平成23年３月期　決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年２月14日）公表いたしました「営業外費用の計上、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,641,071	3,434,983
受取手形及び売掛金	7,948,869	6,144,434
商品及び製品	60,515	26,410
仕掛品	515,876	1,182,470
原材料及び貯蔵品	148,459	141,164
その他	1,691,063	1,263,958
貸倒引当金	△14,488	△19,446
流動資産合計	13,991,366	12,173,976
固定資産		
有形固定資産	1,662,054	1,629,593
無形固定資産		
のれん	112,925	104,376
その他	455,189	389,889
無形固定資産合計	568,115	494,266
投資その他の資産	1,466,046	1,252,163
固定資産合計	3,696,216	3,376,023
資産合計	17,687,583	15,550,000
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,463,057	2,140,261
短期借入金	4,119,366	3,120,379
未払金	1,128,560	1,010,577
未払法人税等	145,986	－
製品保証引当金	205,946	160,356
工事損失引当金	294,960	83,908
賞与引当金	163,358	104,910
役員賞与引当金	21,563	26,219
資産除去債務	23,014	31,673
その他	307,409	658,412
流動負債合計	8,873,224	7,336,699
固定負債		
退職給付引当金	224,178	192,262
役員退職慰労引当金	26,287	46,655
資産除去債務	52,626	44,491
その他	272,203	220,485
固定負債合計	575,296	503,894
負債合計	9,448,520	7,840,593

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,011,694	2,011,694
利益剰余金	4,399,184	3,970,592
自己株式	△281,195	△302,135
株主資本合計	8,366,483	7,916,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,265	△31,075
為替換算調整勘定	△115,838	△185,641
その他の包括利益累計額合計	△136,104	△216,716
新株予約権	－	9,171
少数株主持分	8,682	－
純資産合計	8,239,062	7,709,406
負債純資産合計	17,687,583	15,550,000

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)
売上高	16,282,213	12,030,931
売上原価	13,539,186	10,048,323
売上総利益	2,743,027	1,982,607
販売費及び一般管理費	1,992,799	1,999,100
営業利益又は営業損失（△）	750,227	△16,492
営業外収益		
受取利息	10,108	3,944
受取配当金	6,564	7,427
受取家賃	10,554	10,189
業務受託料	－	8,485
その他	2,697	2,597
営業外収益合計	29,923	32,645
営業外費用		
支払利息	33,772	54,079
為替差損	236,630	199,012
その他	5,376	2,925
営業外費用合計	275,779	256,017
経常利益又は経常損失（△）	504,372	△239,864
特別利益		
固定資産売却益	6	1,222
工事損失引当金戻入額	160,684	－
貸倒引当金戻入額	27,725	12,400
その他	4,554	1,000
特別利益合計	192,970	14,622
特別損失		
固定資産除却損	1,298	4,394
固定資産売却損	53	137
投資有価証券評価損	－	62,211
工事追加負担金	－	39,904
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,994	－
その他	－	1,655
特別損失合計	29,346	108,302
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	667,996	△333,545
法人税等	321,232	△79,664
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	346,763	△253,881
少数株主利益	3,272	472
四半期純利益又は四半期純損失（△）	343,490	△254,353

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	346,763	△253,881
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,796	△10,809
為替換算調整勘定	△30,937	△70,916
その他の包括利益合計	△65,734	△81,725
四半期包括利益	281,028	△335,606
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,716	△334,966
少数株主に係る四半期包括利益	△1,687	△640

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	8,536,999	4,902,714	2,842,498	16,282,213	16,282,213
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,030,220	286,926	－	1,317,146	1,317,146
計	9,567,220	5,189,640	2,842,498	17,599,360	17,599,360
セグメント利益	162,256	494,629	93,341	750,227	750,227

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	7,818,412	4,200,188	12,330	12,030,931	12,030,931
セグメント間の内部売上高又は振替高	449,951	84,569	－	534,521	534,521
計	8,268,364	4,284,757	12,330	12,565,453	12,565,453
セグメント利益又は損失（△）	△30,290	18,757	△4,959	△16,492	△16,492

（注）セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。